

千葉県大多喜町 鈴木 大介

農業・林業
環境保全・自然保護

基本情報



【年齢】
41歳
【出身地】
兵庫県三田市
【転出元】
千葉県船橋市
【前職】
メーカー営業職
【活動時期】
R6.4～

協力隊に応募したきっかけ

・大学時代の友人の実家が米農家をしており毎年田植え等の手伝いをする中で害獣の被害が出ていることを目の当たりにしました。農家の担い手が減少する中で獣害の拡大によって引退が早まったりすることを少しでも食い止めたかったことと、自分も田舎で耕作放棄地の開拓等によって農業の担い手になれればと思い応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

・駆除の技術の向上と個体のジビエや毛皮としての活用の可能性を最大化させていきたいです。
また町が推進している罠のIOT化に積極的に取組み効率的な捕獲方法の確立に努めます。
・任期後は大多喜町に残りゲストハウスの経営をしたいと考えています。大多喜町に観光客を呼べるよう気軽に泊まれる宿泊施設を作りたいです。その際に現在従事している有害獣の駆除で得たジビエや毛皮を活用してお客様が立ち寄る目的の一つにしたいと思っています。

活動内容

●有害獣駆除と対策 町民の方からの依頼への対応

- ・大多喜町に移住後、狩猟免許の取得と有害獣駆除の指定を受けて害獣被害が出ている地区での罠設置・捕獲・処理を一貫して行っています。
- ・役場に駆除依頼のあった家へ伺い小動物駆除、罠の設置、被害防除の方法等を教えています。



●解体処理施設での鹿・イノシシ等の解体技術取得

- ・解体処理施設に研修を行っています。
搬入→洗浄→剥皮→解体→精肉 の各工程をやりながら技術習得に努めています。
また前職の経験を活かしてジビエ製品の販路拡大の営業のお手伝いも行いました。



●毛皮・頭骨作成等を通じての駆除個体の活用

- ・自分で駆除した個体の毛皮作成を行ったり、頭骨の作成を行うことによって駆除個体を最大限利用できるように努めています。今後の課題は素材としてだけでなくどのようにすれば多くの人に手に取ってもらえる物になるかの考察です。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】大多喜町役場農林課
(メールアドレス) nourin@town.otaki.lg.jp
(電話番号) 0470-82-2535

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Instagram) https://www.instagram.com/suzuki_hunt